

SUNHAK
PEACE
PRIZE

すべての人類が 治療を受ける権利

LEARN & ACT

地球村、健康の格差

- 普通、子供が下痢をしたら、親はどうするだろうか？
- 病気にかかる人々の90%は、貧しい国に住んでいる。



地球村、健康の格差

- COVID-19で拡大する健康格差



1. 健康格差とは？



- 健康格差とは、所得水準、職業、階層、財産、教育水準など「社会経済的位置」により健康上の格差が生じること
- 現在、保健水準は人類史上最高
- 治療が受けられずに亡くなる人々、360万人

2. グローバル健康格差が拡大している。

- 「乳幼児死亡率」と「妊産婦死亡率」、公衆保健の質の尺度
- アフリカと南アジア、世界最高の乳幼児および妊産婦死亡率



2. グローバル健康格差が拡大している。

- **妊産婦死亡率** (国連、2024)

1000人中2.23人
全世界

1000人中5.45人
アフリカ

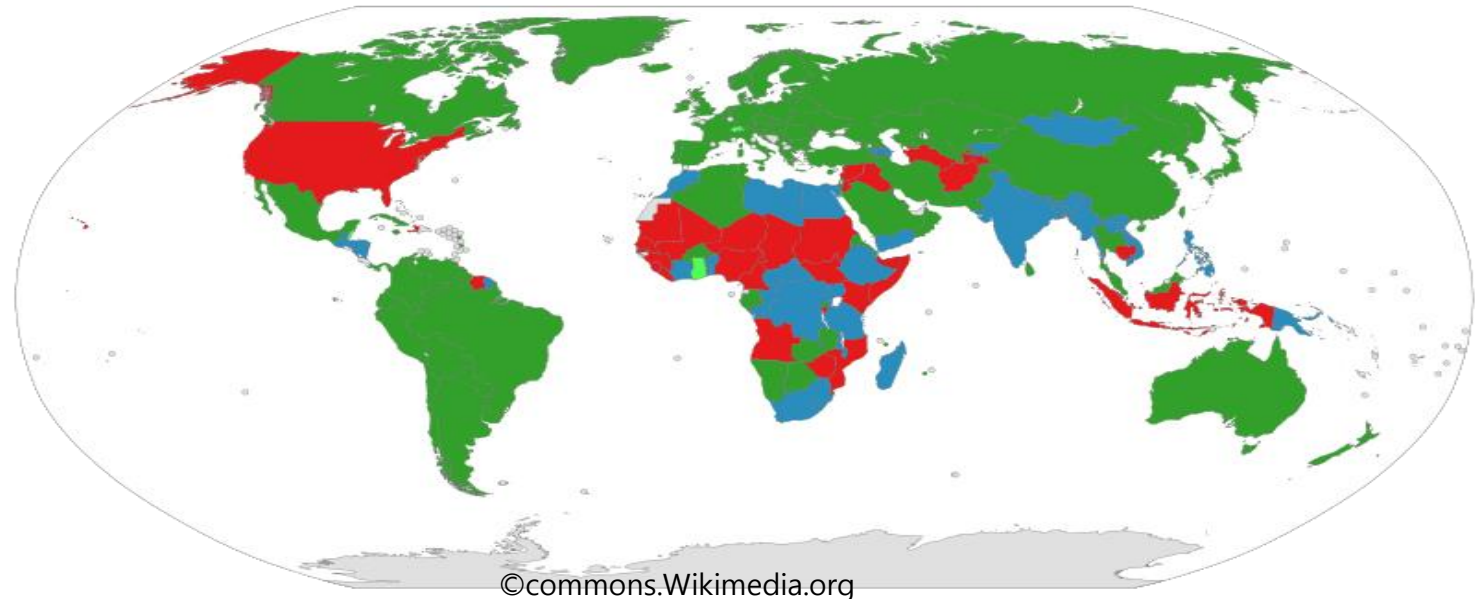
- **5歳以下死亡率** (国連、2024)

1000人中37人
全世界

1000人中74人
アフリカ

2. グローバル健康格差が拡大している。

- 世界期待寿命、73.4歳
- 低開発国期待寿命、60~65歳



3. なぜ健康格差が生まれるのだろうか？

→ 疾病予防と治療機会の不平等

- 国家の医療インフラ不足
- 貧困による治療の困難
- 疾病に対する認識不足
- 劣悪な衛生施設
- 収益性が低く研究がなされない医薬品



4. 健康格差を拡大させる代表的な疾病は？

- 肺炎で毎年250万が死亡
- 結核で毎年160万人が死亡
- エイズで毎年63万人が死亡
- マラリアで毎年60万人が死亡



5. 治療を受ける権利のためのグローバル目標

国連持続可能な開発目標 3.「すべての人に健康と福祉を」

- 2030年までに達成すべき目標

1. 全世界の妊産婦死亡率100,000人当たり70人↓
2. 全世界の新生児死亡率1000人当たり12人↓、
5歳未満死亡率25人↓
3. エイズ、結核、マラリアなどの伝染病撲滅
4. 早産による死亡率1/3 ↓



6. 健康格差を縮小する方法には何があるだろうか？

- ワクチン、最小費用で最大の効果
- 予防可能な代表的疾病: はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、小児麻痺
- 低開発国家にワクチンを供給する、ワクチンと予防接種のための世界同盟(GAVI)



7. 治療を受ける権利に対する国際社会の取り組みは？

- 基礎保健システムの強化
- 新生児の保健支援
- 妊産婦の保健支援



7. 治療を受ける権利に対する国際社会の取り組みは？

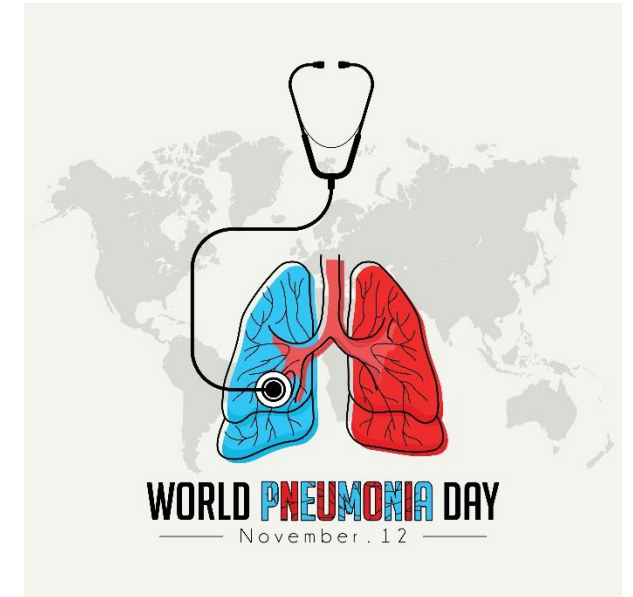


**GLOBAL TECHNICAL
STRATEGY FOR MALARIA**

8. 治療を受ける権利のための努力

:キャンペーン

- 肺炎、「クリスマスシール募金運動」
- 世界結核デー
- 世界エイズデー
- マラリア 蚊帳配布キャンペーン



9. 治療を受ける権利のために努力した団体

- ビル&メリンダ・ゲイツ財団
- 国境なき医師団

BILL & MELINDA
GATES *foundation*



10. 治療を受ける権利のために 努力した人物



- ジーノ・ストラダ:イタリアの外科医。緊急医療救護団体である「エマージェンシー」を設立し、全世界の紛争地域で難民、戦争犠牲者800万人余りの生命を救護。
- 『人権とは、生きているすべての人間が同等な権威を持つことです。それは貧富格差によりA、B、Cなどの等級に分けることのできないものです。』
- エマージェンシーの3原則
①平等(Equality) ②高品質(Quality) ③無料(Free of Charge)



11. パンデミック時代、健康格差が拡大している。



©UNICEF/UNI325619/Frank Dejongh

- 低開発国家の幼児死亡率、60年ぶりに増加



©UNICEF/UNI317859/Zayyat/AFP

- 防疫による移動の縮小から生活必需品の支援が急減

11. パンデミック時代、健康格差が拡大している。



12. パンデミックを克服する方法は？



©PAHO



©WHO/Nana Kofi Acquah

- 世界的連帯
- 最も疎外された人々にワクチンと治療剤を供給
- エイズ対応に学ぶ「特許免除」

13. 私たちにできることは何だろうか？

